

VS-BT プログラム取扱説明書

(2011.10.14)

VS-BT プログラムは、Bluetooth(R)プロファイルの SPP に対応したシリアル通信モジュール「VS-BT001」の通信設定が可能な製品です。Web より RFCOMM により外部 PC の仮想 COM ポートとして通信が出来ます。本取扱説明書、また弊社 Web 上 (http://www.vstone.co.jp/products/vs_bt001/) の注意点をよく読み、正しくお使いください。

-  本製品は電波を発する機器です。使用する場所の法律、ルールに沿ってご使用ください。
-  本製品は認証済みの Bluetooth モジュールを搭載しています。Bluetooth モジュール（ベース基板は含まず）を改造しての使用は認証の対象外になりますので、自己責任で行ってください。
-  他の Bluetooth 機器の使用によっては、接続ができない場合があります。
-  本体の隙間、内部に金属やピンなどの異物を入れないでください。ショートして発火、火災、感電などの原因になります。
-  本体に水をかけないでください。ショートして発火、火災、感電などの原因になります。
-  コネクタ、ケーブルは取り付ける方向に注意し、よく確認した上、確実に接続してください。
-  他の Bluetooth 機器の仕様によっては、接続ができない場合があります。
-  弊社 Web 上の注意点も必ずお読みいただき、必ずお守りください。

目次

■ソフトウェアについて.....	2
■USB-シリアルドライバのインストール	3
Windows XP,Vista の場合.....	3
■USB-シリアルドライバのインストール (Windows 7).....	6
■ソフトウェアのインストール.....	10
■接続.....	11
■ソフトウェアの起動、各機能の詳細.....	12

■ソフトウェアについて

- 本ソフトウェアは以下の OS で動作確認済みですが、PC の環境によっては正常に動作しない場合があります。

Windows2000、XP、Vista (32bit)、7 (32bit 版、64bit 版)

(動作しない場合、お手数ですが、弊社 Web ページの問い合わせフォームよりご連絡ください。)

- 本ソフトウェアを実行するためには、「.NET Framework Version 2.0」 以上が必要です。
インストールされていない場合、Windows Update、または、再配布化のパッケージをダウンロードしてインストールしてください。

※参考 URL

- ・ Windows Update
<http://v4.windowsupdate.microsoft.com/ja/default.asp>
- ・ Microsoft .NET Framework Version 2.0 再頒布可能パッケージ (x86)
<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=0856eacb-4362-4b0d-8edd-aab15c5e04f5&displaylang=JA>
- ・ Microsoft .NET Framework Version 2.0 再頒布可能パッケージ (x64)
<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=B44A0000-ACF8-4FA1-AFFB-40E78D788B00&displaylang=ja>

■ソフトウェアのダウンロード

以下の VS-BT001 ダウンロードページより、以下の 2 つを任意の場所にダウンロードします。

http://www.vstone.co.jp/products/vs_bt001/download.html#02

- ・ VS-BT プログラマ インストーラ
- ・ [USB シリアルドライバ\(Windows2000/XP/Vista 用\)](#) または [同\(Windows 7 用\)](#)

■USB-シリアルドライバのインストール

VS-IX003D と通信するためには、PC に USB シリアルドライバをインストールする必要があります。

先ほどダウンロードした「CP210x_VCP_Win2K_XP_S2K3.exe」または、「CP210x_VCP_Win7.exe」を起動します。

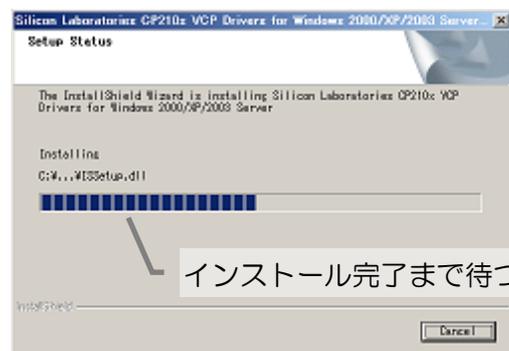
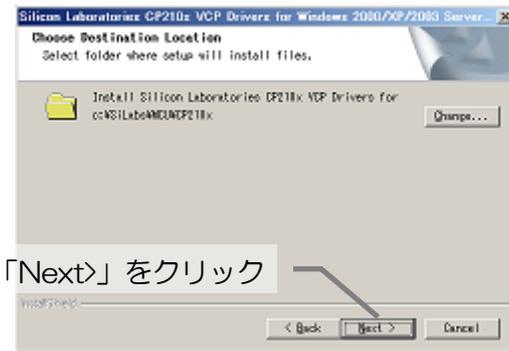
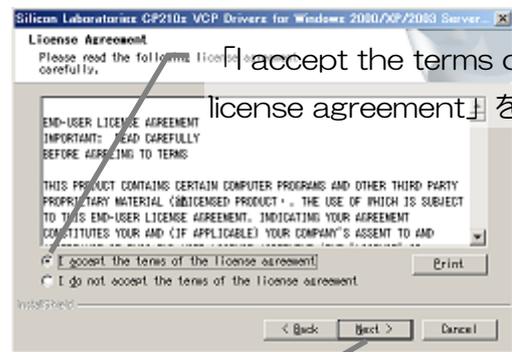


または



Windows XP,Vista の場合

① 実行すると PC に次のページの画面を表示するので、指示に従って操作を進めてください。



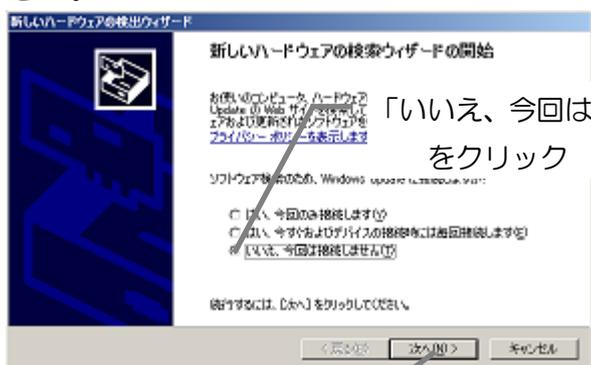
以下の手順は WindowsXP、Vista の場合です。

Windows7 は手順が異なりますので、「Finish」を押す前に次項（P6）の手順を行ってください。

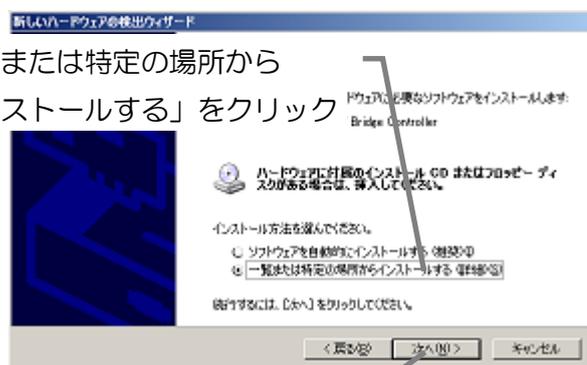
次に USB ケーブル (miniB ケーブル) を用意し、PC と BalancerDuo 本体を接続します。



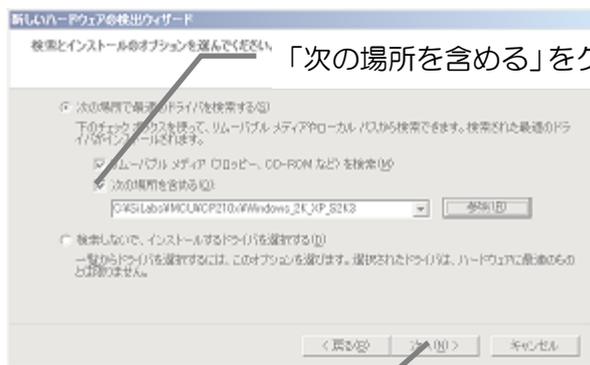
接続すると以下のウィンドウが表示されます。指示に従ってドライバーをインストールしてください。



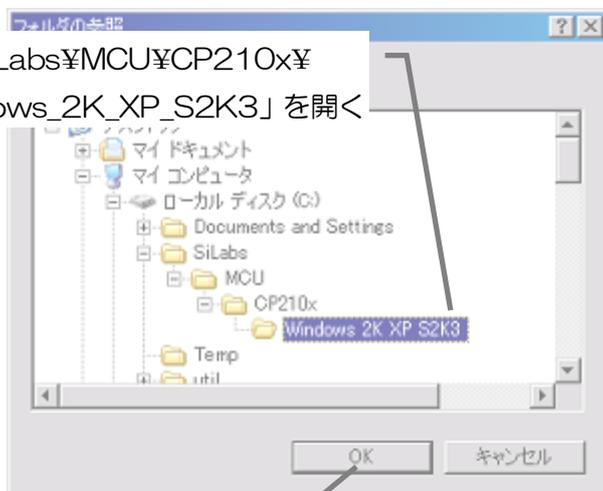
「次へ」をクリック



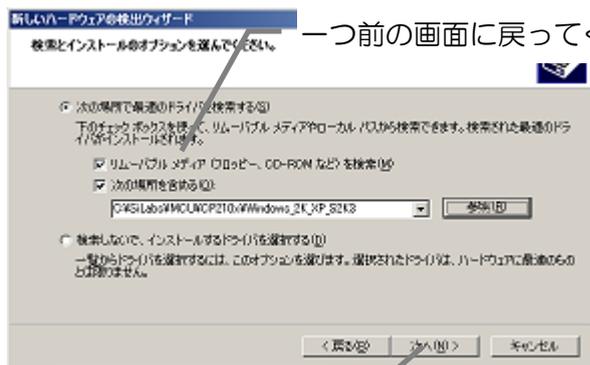
「次へ」をクリック



「参照」をクリック



「OK」をクリック



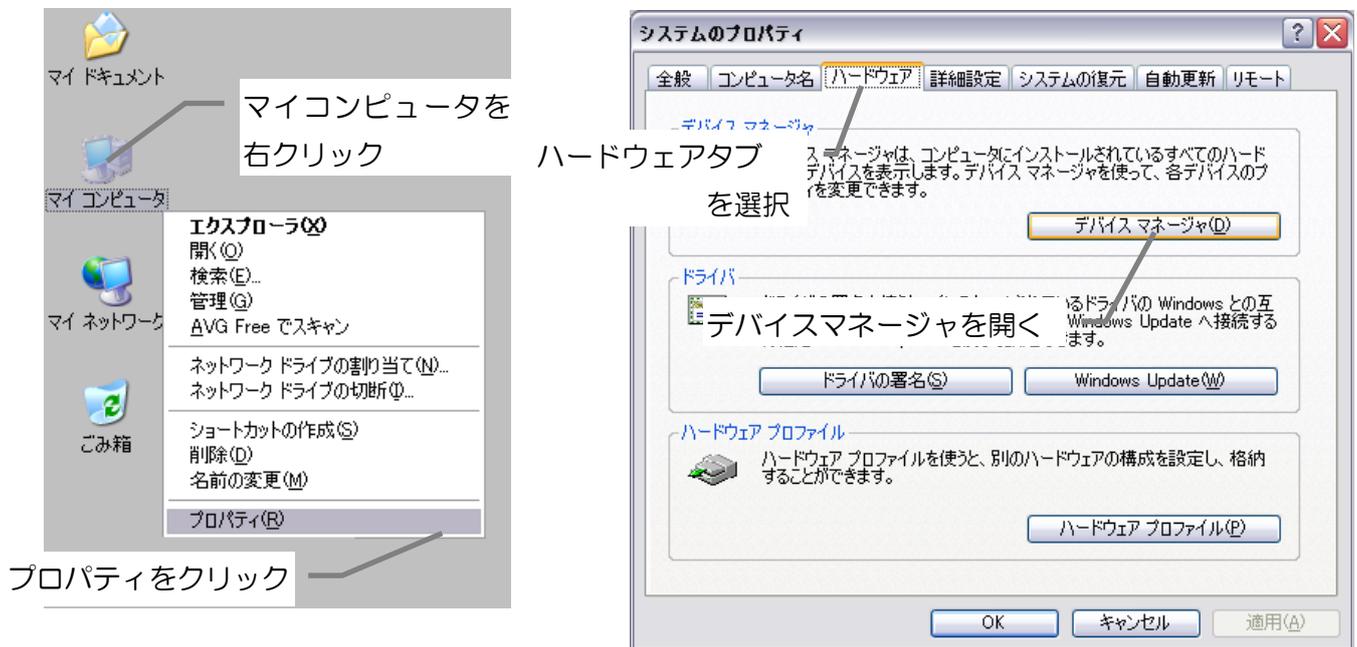
「次へ」をクリック





次に、COM ポートの番号を確認のため、デバイスマネージャを起動します。

システムのプロパティを起動してください。ハードウェアタブを選択し、デバイスマネージャを開きます。（下図のようにマイコンピュータのプロパティなどから開けます。※OSにより異なります）



「ポート (COM と LPT)」を開き、「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge(COM **）」 (**は COM ポートの番号) が表示されていることを確認し、末尾の COM ポートの番号を確認します。（以下では COM3 になります。COM ポートの番号は後で使いますのでメモしておきます。）

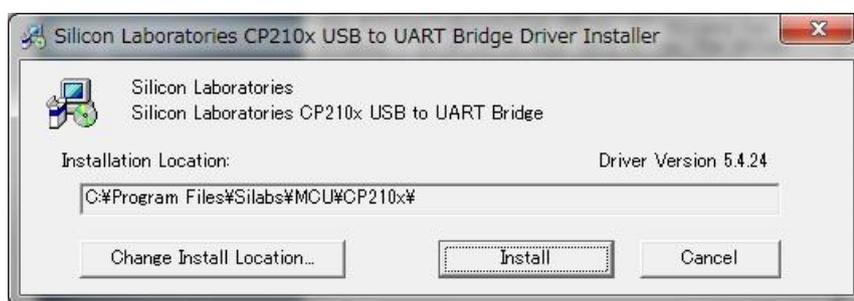


■USB-シリアルドライバのインストール (Windows 7)

チェックボックスにチェックを入れ、「Finish」を押します。



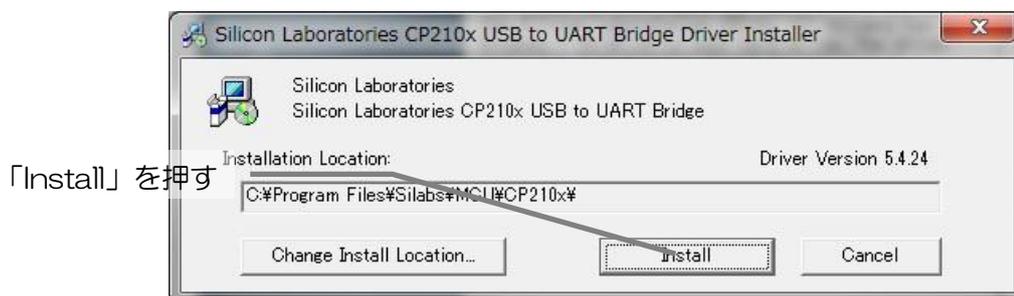
「Finish」を押すと、以下のウィンドウが表示されます。(ここでは何も押しません)



次に USB ケーブル (miniB ケーブル) を用意し、PC と VS-IX003 を接続します。

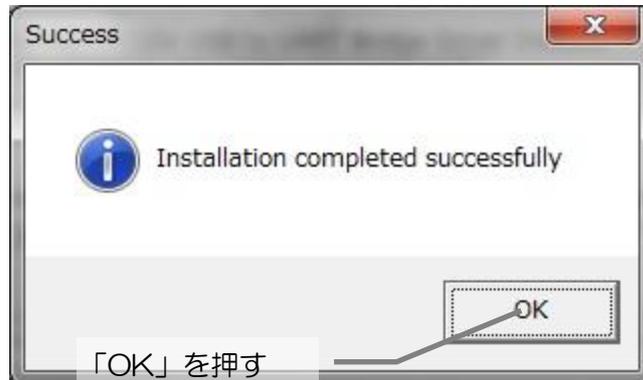


次に、「Install」ボタンを押します。



10 秒程度待ち、インストールが成功すると以下の **Success** と表示されているウィンドウが表示されますので、OK を押します。。

※これ以外のウィンドウの場合、手動でインストールが必要です。次ページの手順でインストールしてください。



スタートメニューの「デバイスとプリンタ」を開き、以下のデバイスが表示されているのを確認します。末尾の COM ポートの番号を確認します。(以下では COM3 になります。COM ポートの番号は後で使用しますのでメモしておきます。)

※PC の環境により自動的にインストールされない場合がありますので、次ページの手順でインストールしてください。

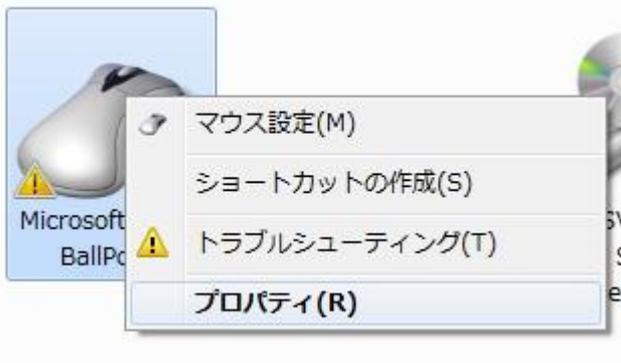


※デバイスが表示されていない場合、以下の手順でインストールします。

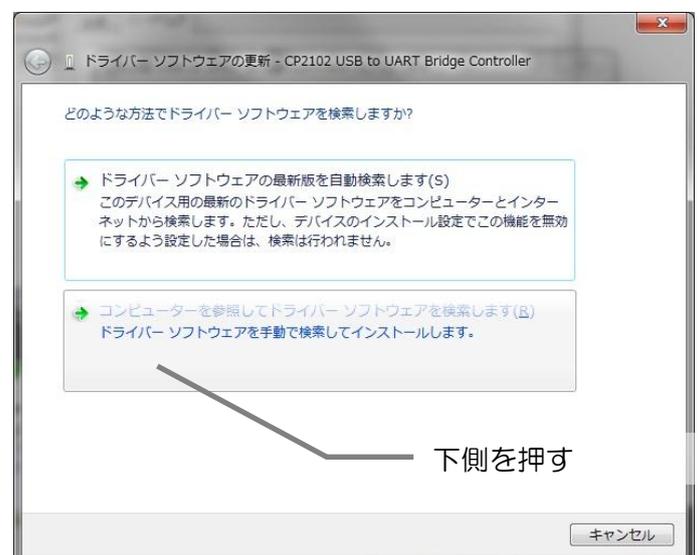
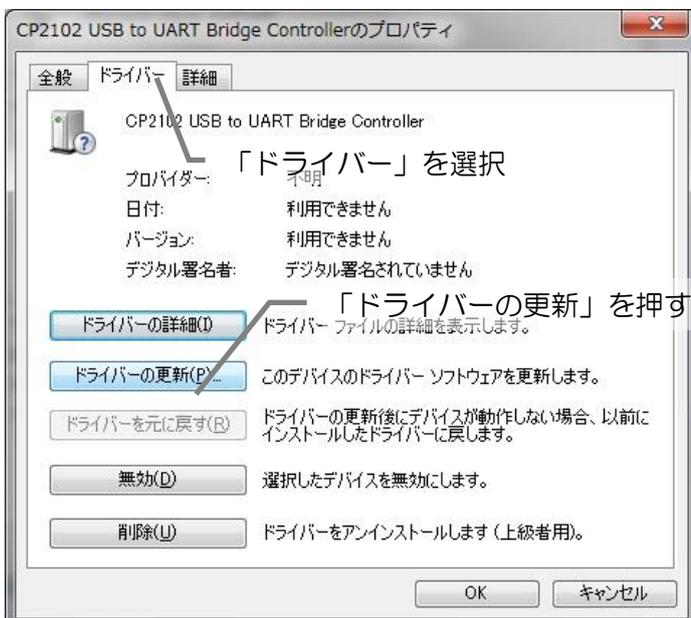
・右のように黄色いマークがついていて、COM 番号が表示されていない場合、正常にインストールがされていません。以下の手順に従い、手動でインストールしてください。



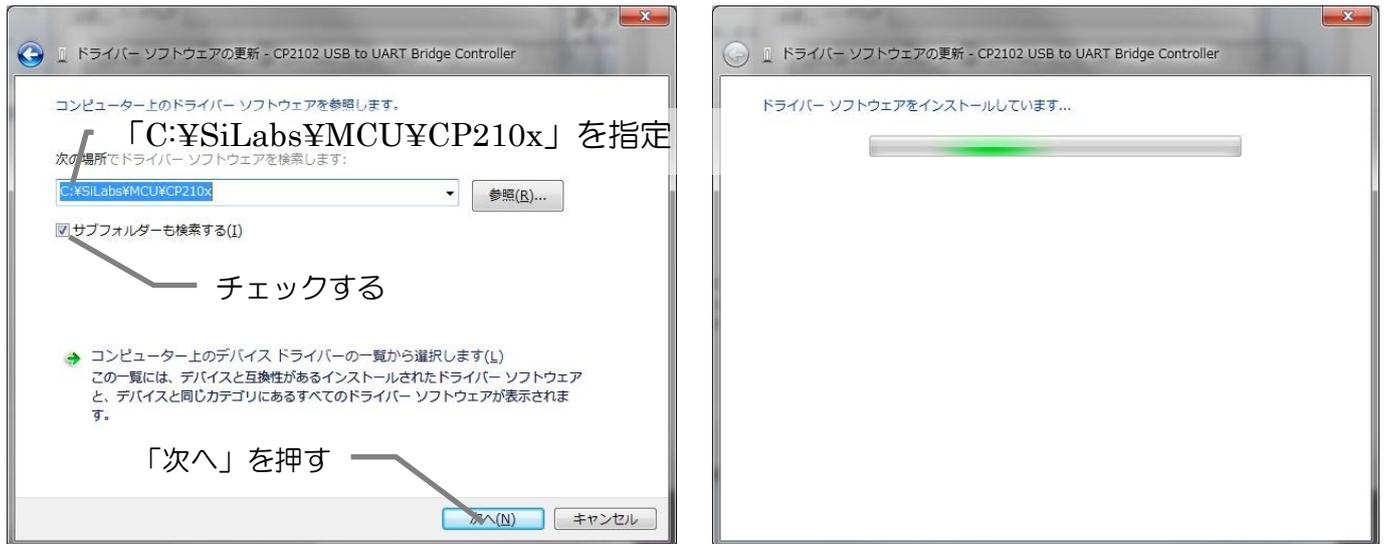
・エラーが起きているデバイス（Microsoft Serial BallPoint などまちがった表記がされているもの）を右クリックし、プロパティを開きます。その中の、ハードウェアタブを選択し、プロパティを開きます。



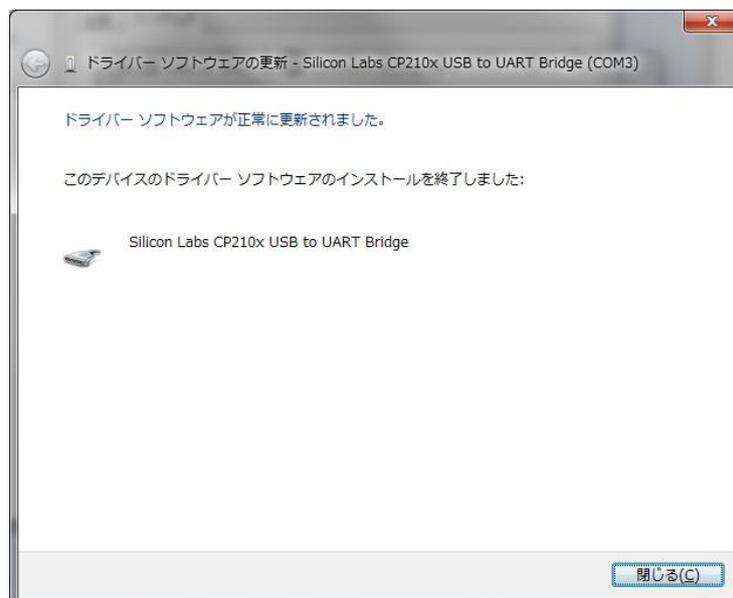
・「ドライバー」タブを選択し、「ドライバーの更新」を押し、ドライバの更新画面で「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します」を押します。



・「C:\SiLabs\MCU\CP210x」を指定し、チェックを入れ、「次へ」を押し、完了するまでしばらく待ちます。

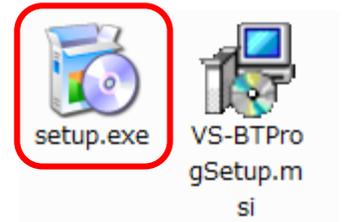


・インストールが完了したら、以下のウィンドウが表示されますので、「閉じる」を押します。

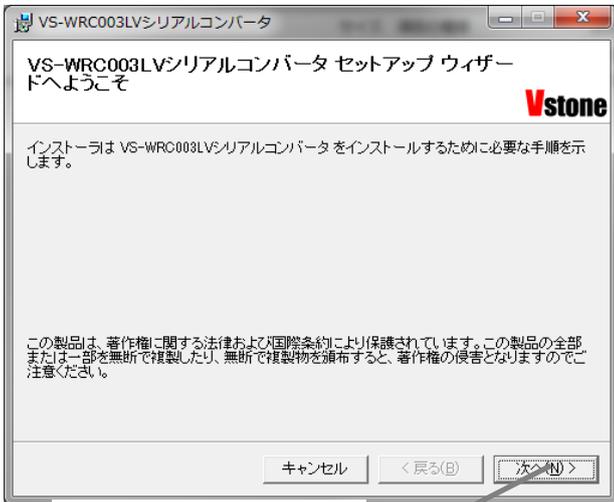


■ソフトウェアのインストール

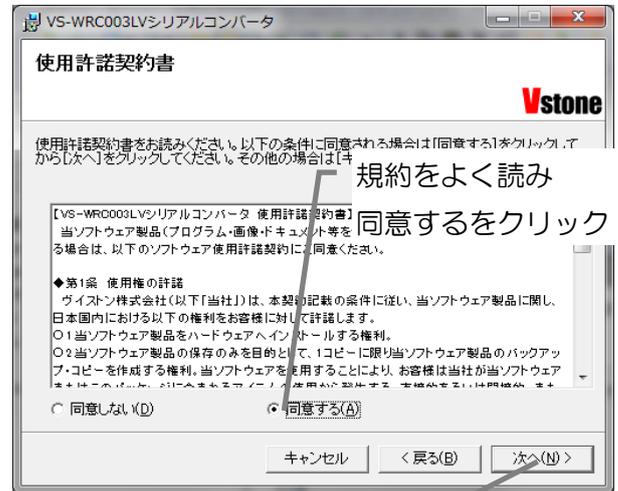
「VS-BT プログラム インストーラ.zip」を解凍し、setup.exe を実行してソフトウェアをインストールしてください。



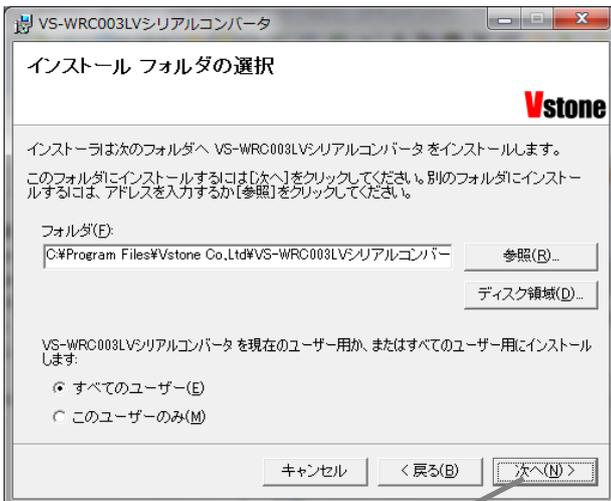
実行すると以下の画面が表示されます。以下の手順でインストールを行ってください。



「次へ」をクリック



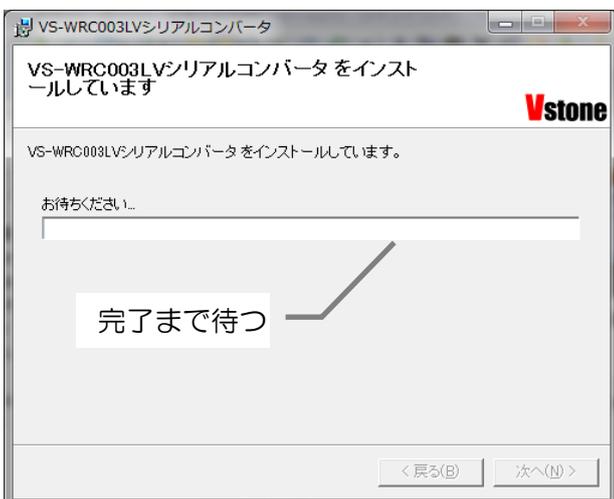
「次へ」をクリック



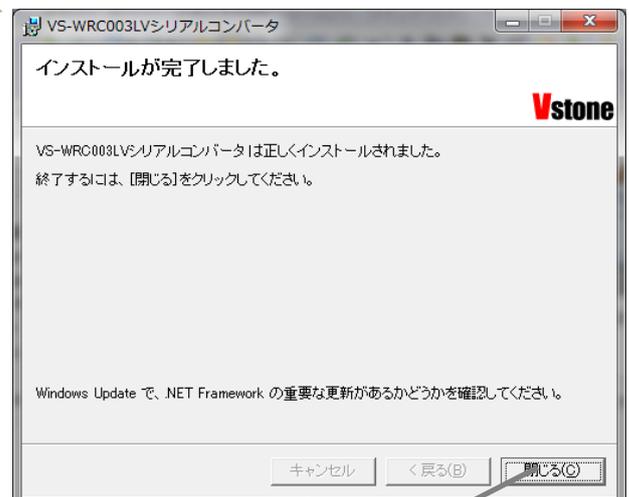
「次へ」をクリック



「次へ」をクリック



完了まで待つ



「閉じる」をクリック

以上でソフトウェアのインストールは完了です。

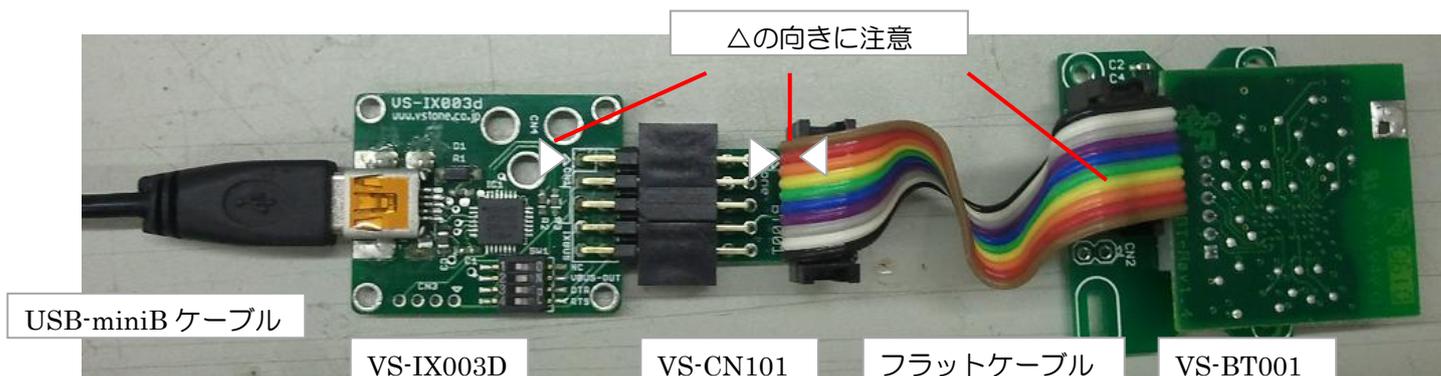
■ 接続

設定を変更、読込などをする場合は、必ず以下のように接続をしてください。

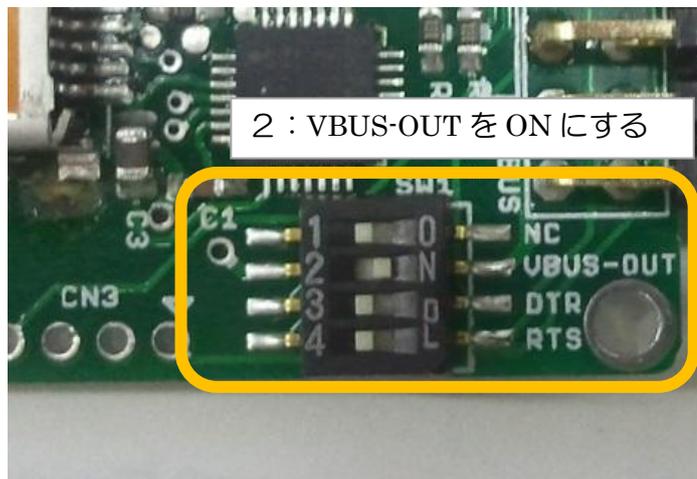
VS-IX003D、VS-CN101、フラットケーブル、VS-BT001 の順に接続します。

VS-IX003D は USB-miniB ケーブルで、PC の USB ポートと接続します。

白い△の向きに注意して接続してください。向きを間違えると破損する恐れがあります。

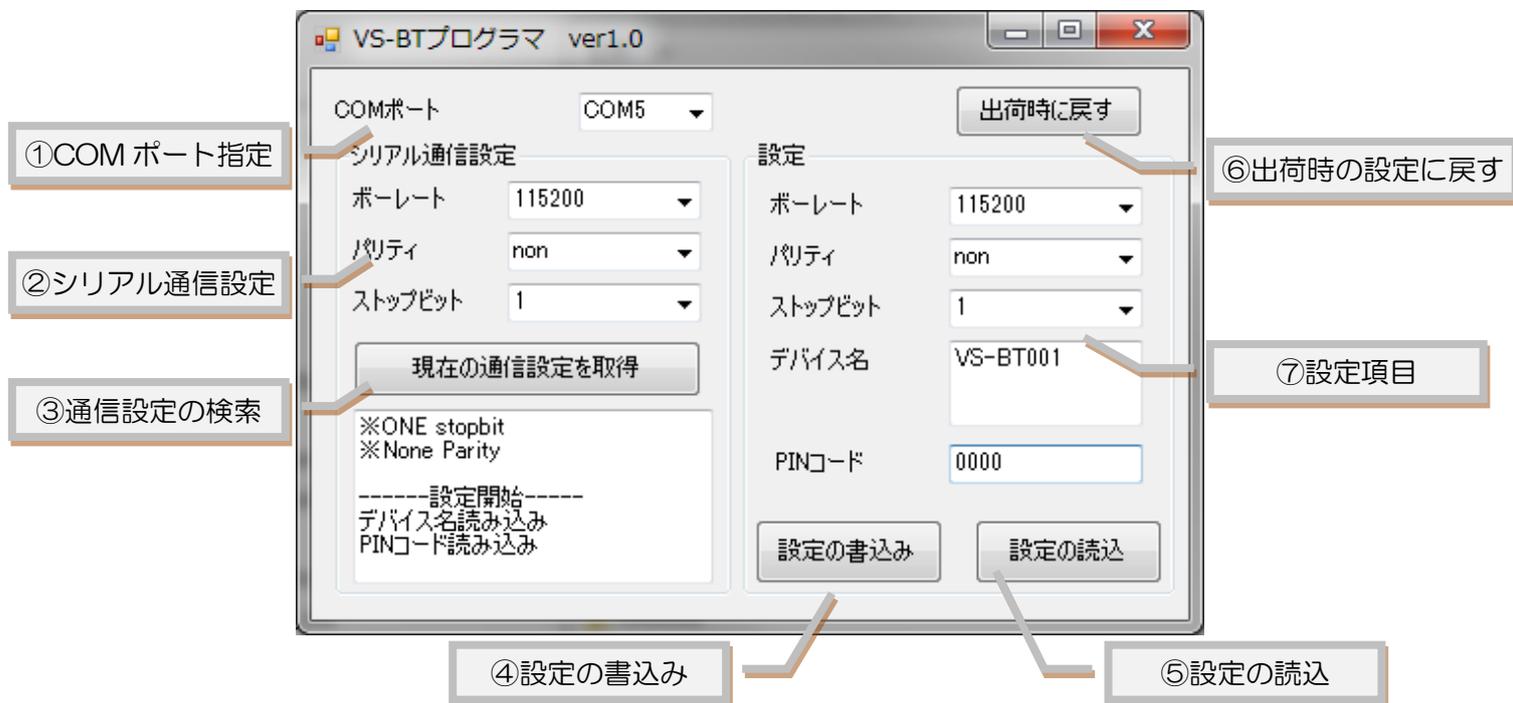


VS-IX003 上の DIP スイッチの 2 版 (VBUS-OUT) を ON にして、VS-BT001 に給電してください。



■ソフトウェアの起動、各機能の詳細

ソフトウェアのインストールが完了したら、スタートメニューのプログラム、またはデスクトップのショートカットから VS-BT プログラムを起動します。起動すると、以下のような画面が表示されます。各項目は以下のような機能があります。



①COM ポートの設定

COM ポート番号を設定します。デバイスマネージャで確認した、ポート番号を設定します。

②シリアル通信設定

VS-BT001 と通信するための、シリアルポートの通信速度などを指定します。出荷時は 115200bps、パリティなし、ストップビット 1bit に設定されています。

③通信設定の検索

過去に VS-BT001 を設定して、通信速度などを忘れてしまった場合に使用します。接続してボタンを押すと、②の通信設定を検索し自動的に通信できる設になります。

④設定の書き込み

⑦の各設定項目を VS-BT001 に書き込みます。通信設定を書き換えた後、再度通信する場合、②を設定し直してください。

⑤設定の読み込み

VS-BT001 よりデバイス名、PIN コードを読み込みます。通信の設定は読み込めませんので、②で設定されたものが代入されます。

⑥出荷時の設定に戻す

各設定を出荷時の状態に戻し、VS-BT001 に書き込みを行います。出荷時は 115200bps、パリティなし、ストップビット 1bit、デバイス名：VS-BT001、PIN コード：0000 に設定されています。

⑦設定項目

VS-BT001 に設定するための項目です。各項目の詳細はを以下の記載します。

・ボーレート

通信速度を設定します。通信速度は以下の中より選択できます。出荷時は 115200bps です。

2400bps、4800bps、7200bps、9600bps、19200bps、38400bps

57600bps、115200bps、230400bps、460800bps、921600bps

・パリティ

シリアル通信のパリティビットの設定をします。パリティなし、偶数、奇数パリティより選択できます。

・ストップビット

ストップビットの長さを選択します。1,2bit のいずれかが選択可能です。

・デバイス名

デバイス名を設定します。39 文字以内の英数字で設定してください。出荷時は VS-BT001 に設定されています。この項目を変更すると、ペアリング時などに表示される文字列が変更されます。

・PIN コード

ペアリング時に使用する PIN コードを設定します。16 文字以内の英数字で設定してください。出荷時は 0000 に設定されています。

■オプションパーツ、関連商品のご購入は・・・

No.1 の品揃え！ オプション、ロボット関連製品のご購入はコチラ

<http://www.vstone.co.jp/robotshop/>

東京、福岡の各ロボットセンター店頭でもロボット関連商品をお買い求めいただけます。

ロボットセンター東京秋葉原店（東京支店）

〒101-0021

東京都千代田区外神田 1-9-9 内田ビル 4F

TEL：03-3256-6676

FAX：03-3256-6686

営業時間： 平日：10:30～20:00

土日祝：10:30～19:00

年末年始を除き、年中無休

ロボットセンターロボスクエア店(福岡支店)

〒814-0001

福岡市早良区百道浜 2-3-2

TNC 放送会館 2F ロボスクエア内

TEL：092-821-4111

営業時間： 9:30～18:00

定休日：第 2 水曜日、年末年始

商品に関するお問い合わせ

TEL: 06-4808-8701

FAX: 06-4808-8702

E-mail: infodesk@vstone.co.jp

受付時間：9:00～18:00（土日祝日は除く）

ヴイストーン株式会社

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 2-15-28

www.vstone.co.jp